

PTA と留学生の交流

国際探究科 大谷

10月15日(火)の6限に、留学生のジャクスイさんとジャスミンさんが、PTAのお母さん方に簡単にできる「和菓子作り」を教えてくださいました。まず、白玉粉に水を少し混ぜ、紙粘土のように手でこね、形を整えてから茹でます。中国出身のジャクスイさんは、慣れた手つきでこね、中国の元宵節(げんしょうせつ：旧暦1月15日)に食べる団子の作り方に似ていると言っていました。みたらしのたれ、黒糖のたれも手作りし、きな粉と、フルーツポンチにも出来上がった白玉を入れ、おいしくいただきました。ジャスミンさんは、おもちのような食べ物に慣れていないようで、噛むのがむずかしいと言いつつも、とても楽しかったそうです。ホームステイ先で家族と作ってみたいと言っていました。今回の和菓子作りは、留学生が日本文化を体験できるとても良い機会となりました。



今後も、PTAの方々に、空いた時間に気軽に学校に来ていただき、得意な分野で何か教えていただいたり、日本語でおしゃべりしていただくと、留学生も授業以外の良い思い出が作れると思います。ぜひ、学校にお電話ください。